

平成 26 年 5 月 1 日

〇〇 〇〇 殿

公益社団法人 日本建築家協会
会 長 芦 原 太 郎

一般社団法人 日本福祉のまちづくり学会
会 長 秋 山 哲 男

東京オリンピック・パラリンピック成功に向けた要望・提案書

2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催の準備に多大なるご努力されていることに対して心より敬意を表します。

日本建築家協会は、2013 年 11 月 11 日に、日本スポーツ振興センター、文部科学大臣、東京都知事宛てに建築 5 会で共同要望書を、さらに当会支部から東京都知事宛てに「新国立競技場を含む東京オリンピック・パラリンピック施設への“建築アドバイス機構”の必要性について」の要望書を提出しております。

2014 年 1 月 24 日に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が発足し本格的な大会準備が進んでいるとお聞きしております。日本建築家協会と日本福祉のまちづくり学会も地元東京の専門家団体としてできる限りの協力をいたします。他の建築関連団体やデザイン関連団体とも協力し、建築を含むデザイン全般に関する協力が可能だと考えております。

以下に挙げる要望並びに提案についてご検討いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

記

1. 新国立競技場の計画に関する情報公開

昨年 11 月に、新国立競技場の規模を縮小する案がスポーツ振興財団より提示されていますが、計画内容についての情報公開が不十分です。以下の項目について、より丁寧な説明を要望いたします。

- ・周辺環境との調和を図る景観について
- ・建物高さについて
- ・施設の全てを本設か、一部を仮設かについて
- ・可動式屋根の有無について、

2. オリンピック・パラリンピック施設建設発注に関する情報公開

我が国の公共工事は設計施工分離を原則として発注されてきました。オリンピック・パラリンピック施設発注については特例としてデザインビルドや設計施工一貫方式が検討されていることが報道されています。プロジェクトの大きなウエイトを占める工事費について透明性に優れた設計施工分離方式を堅持し、納税者への説明責任が果たされるよう要望いたします。

3. 「オリンピック・パラリンピック環境デザインアドバイスメーカー」の設置

前回の東京オリンピックでは建築を含むデザイン全般で記憶に残る物が作られ、世界中から高い評価を受けました。今回は、50 年経ち成熟した日本が世界中から再評価される絶好の機会となります。建築やまちづくり環境、バリアフリーを含むデザイン全般について、専門家が助言し提案する「オリンピック・パラリンピック環境デザインアドバイスメーカー」の設置を要望いたします。この機構での議論を情報公開することで、市民への説明責任も同時に果せると考えます。

以上